

いわて生衛だより

編集・発行
 (公財)岩手県生活衛生
 営業指導センター
 電話 019(624)6642
 FAX 019(654)2741

モデル店舗の選定・現地勉強会を開催！



モデル店舗選定について

飲食店では、新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに基づく対応として、従業員のマスク等の着用や消毒設備の設置は浸透してきていますが、感染予防対策と経済活動の両立に向けて更なる対応が重要であることから、ガイドライン対応に取り組みやすい環境を整えるため、飲食系の生活衛生同業組合及び岩手県生活衛生営業指導センターの協働により、県内各地区 11 店舗をガイドライン実施のモデル店舗に選定。各モデル店舗において、ガイドライン導入のノウハウ等に係る現地勉強会を開催しました。

8月27日すべいん倶楽部(盛岡市)を皮切りに、9月1日おおみ屋(久慈市)、9月30日わこう(釜石市)、10月1日ためき屋(千厩町)、10月2日がんこ亭(北上市)、10月5日鱈不知(大船渡市)、10月6日陸丸(陸前高田市)、10月7日遊食屋Fuji(盛岡市)、10月13日味春(奥州市)、10月15日三五十(山田町)、10月16日松竹(一関市)の11店舗で勉強会を開催。勉強会には地区内の飲食店も参加し、モデル店舗経営者から設備導入に係る費用や実際に行っている感染症対策について解説。参加店舗の感染症対策への取組みなど情報交換が行われ、地域全体での感染予防を再確認しました。

今後とも、期待に応えられるよう生衛業、生衛組合が一丸となって取り組んでまいります。

主な内容

モデル店舗の選定・現地勉強会を開催 … 1
 年頭のごあいさつ …………… 2
 第32回岩手県生活衛生大会が開催されました… 3
 各種表彰受賞者 …………… 3～4
 秋の叙勲受章者 …………… 4
 時の話題 …………… 5
 組合だより …………… 5～7
 すし業、中華料理、社交飲食業、食肉、理容、美容業
 新型コロナウイルス感染症特別利子補給制度のご案内 … 7

生活衛生新型コロナウイルス感染症特別貸付のご案内 8
 『経営特別相談員研修会』を開催しました… 9
 新しい生活支援の仕組みづくりに係る包括連携協定締結式 …10
 指導センターの主な事業(令和2年度)…10
 「ワカメ料理」の体験学習を実施 ……………11
 『経営等情報交換会』を開催 ……………11
 指導センターの応援団 ……………11
 赤沼経営指導員の衛生対策ワンポイント講座12
 ※別刷折込…新型コロナ緊急対策事業について(概要版)



年頭のごあいさつ

(公財)岩手県生活衛生営業指導センター

理事長 鈴木 勇

あけましておめでとうございます

皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から当センターの事業につきまして、深い御理解と多大な御協力を頂いておりますことに心から御礼申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け経済活動が停滞し、生衛業も大きな打撃を受けました。

岩手県では、10月までは感染者が全国で最も少ない県でしたが、11月から急増したことから県民の皆様は不安をお持ちのことと思います。

生衛業は、人と人とが接する業種ですので、業種別の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを踏まえて、安全・安心なサービスを提供するよう衛生管理の徹底をお願いいたします。

今年の干支は「辛丑」です。「辛」には新しくなろうとしている、「丑」には芽を出そうとしているとの意味があると言われていました。

今我慢を強いられ、賑わいの時を待っている我々に当てはまるのではないのでしょうか。

生衛業は、小規模・零細な事業者が多いことから経営環境は厳しいものがある中、新たな社会的要請や消費者ニーズに対応しながら収益力の向上を図り、地域に密着した産業として発展していかなければなりません。

センターといたしましては、関係機関の御協力も頂きながら、指導相談事業、各種セミナーの開催などを通じて事業者、生活衛生同業組合の活動を支援し生衛業の振興に取り組んで参りますので、皆様におかれましては、これまで積み重ねてきた工夫や培ってきた技術を踏まえて、新たな視点に立った取組や事業者間あるいは組合間の連携を進めるようお願いいたします。

3月11日には東日本大震災津波から10年の節目の年となります。復興は着実に進んでおりますが、台風などにより再度被害を受けた店舗もあり、新たな経営課題も生じておりますので、関係機関と連携しながら支援していかなければならないと考えております。

今年が、皆様にとりまして健康で幸多き年となりますことをお祈りし、年頭の挨拶といたします。

あけましておめでとうございます



年頭のごあいさつ

岩手県企画理事兼
環境生活部長

藤澤 敦子

令和3年の年頭にあたり、謹んで御挨拶を申し上げます。

生活衛生関係事業者の皆様には、日頃から営業施設の衛生水準の向上、消費者サービスの充実、業界の健全発展等に取り組んでおられますことに対し、厚く御礼を申し上げます。

また、昨年来、新型コロナウイルス感染症の流行により多くの事業者が売上の減少等の大きな影響を受ける中、各生活衛生同業組合が連携し、感染拡大予防ガイドラインへの対応等を通じて、感染対策に御尽力いただいておりますことに、改めて心から感謝申し上げます。

さて、県では、令和元年度にスタートした「いわて県民計画(2019~2028)」をもとに、東日本大震災津波からの復興に引き続き取り組むとともに、「県民一人ひとりがお互いに支え合いながら、幸福を追求していくことのできる地域社会の実現」を目指しております。安全の政策分野においては、食の安全安心の確保や生活衛生関係営業施

設の衛生水準の維持向上に取り組んでおりますので、生活衛生関係事業者の皆様におかれましては、引き続き本県施策への御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

生活衛生同業組合では、社会福祉施設に入居されている方々を対象として、出前型サービスを行う「岩手セイエイ百貨店」の取組や、地域の交流サロンにおいて希望に沿った出張講座を行う「ライフアップ・プラザiwate」の実施など、工夫を凝らした取組を行っておられます。また、その取組を発展・強化するため、昨年の10月末には、県生活衛生同業組合中央会、久慈市及び久慈地区生活衛生同業組合連絡協議会の3者で「新しい生活支援の仕組みづくりに係る包括連携協定」を締結されました。県生活衛生同業組合中央会と自治体の協定締結は県内初の試みであり、こうした取組などを通じて、県内の生活衛生営業がこれまで以上に発展するとともに、持続的なものとなることを期待いたしております。

生活衛生関係事業者の皆様におかれましては、引き続き、安全性の高いサービスを御提供いただきますようお願い申し上げます。

結びに、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息と、業界のますますの御発展を心から祈念申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただきます。

第32回岩手県生活衛生大会が開催されました

令和2年11月9日(月)、ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにおいて、来賓及び多数の組合員参加のもと、第32回岩手県生活衛生大会が盛大に開催されました。

第1部では、女ゴコロマーケティング研究所 所長の木田理恵 様から「“女ゴコロ”をつかむマーケティング」と題し、基調講演があり、女性客のつかみ方を身近な事例を基に分かりやすく解説していただきました。

第2部の式典では、保副知事より環境衛生功労者及び環境衛生優良施設に表彰状が手交され、湊県生活衛生同業組合中央会長からは県中央会長受賞者に表彰状が手渡されました。その後、受賞者を代表して瀬戸美栄子氏（社交飲食業組合）より謝辞が述べられ、卓地明美氏（美容業組合）より大会宣言が朗読されました。

第3部の表彰受賞者を囲む祝賀会には各組合等から約150名が参加しました。席間隔が広く取られ、ソーシャルディスタンスを保ちマスクを装着しての会話ではあったものの、このコロナ禍をどう乗り切るか、活発な意見交換がなされ、充実した祝賀会となりました。



令和2年度各表彰受賞者の皆様 栄えある受賞おめでとうございます

令和2年10月23日(金)「ホテルニューオータニ」において、令和2年度生活衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰と全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰が行われ、次の皆様が受賞されました。

◎厚生労働大臣表彰受賞者



すし業
副理事長
小林 明氏
(二戸市)



料理業
理事
堀合 康亮氏
(花巻市)



理容
理事長
湊 正美氏
(山田町)



理容
副理事長
鈴木 久明氏
(北上市)

◎全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰受賞者



すし業
副理事長
佐々木 良男氏
(宮古市)



中華料理
理事
太田 友子氏
(一関市)



飲食業
理事
山口 敬夫氏
(一関市)



◎岩手県知事表彰（生活衛生功労者並びに生活衛生優良施設）受賞者

（生活衛生功労者(団体役員)）

- ①すし業 八重樫 義 勝（北上市）②中華料理 多 田 伸 司（北上市）③社交飲食 瀬 戸 美栄子（盛岡市）
- ④料理業 田 中 茂 樹（盛岡市）⑤飲食業 高 橋 伸（紫波町）⑥食 肉 岩 木 俊 夫（奥州市）
- ⑦理 容 庄 子 直 樹（遠野市）⑧理 容 田 代 三 男（軽米町）⑨美容業 府 金 ユキ子（岩手町）
- ⑩美容業 後 藤 秋 子（奥州市）⑪旅館ホテル 高 橋 三 男（盛岡市）⑫クリーニング 佐々木 鉄 雄（遠野市）

（生活衛生優良施設）

- ①クリーニングのあんべ 安 部 六 郎（釜石市）②ヘアースalon宮井 宮 井 良 江（花巻市）
- ③パーマハウスマミ 岩 崎 真美子（大槌町） ④ヘアースalonイトウ 伊 藤 祐 吉（久慈市）

◎岩手県生活衛生同業組合中央会長表彰受賞者

- ①中華料理 小 澤 浩 美（釜石市）②飲食業 葛 勇 樹（盛岡市）③理 容 瀬 川 久 和（盛岡市）
- ④理 容 工 藤 房 子（岩泉町）⑤理 容 佐 藤 憲 弘（釜石市）⑥美容業 高 野 李 之（奥州市）
- ⑦美容業 菊 谷 和 子（奥州市）⑧美容業 西風館 真紀子（遠野市）⑨旅館ホテル 佐 藤 俊 憲（奥州市）

◎岩手県生活衛生同業組合中央会長感謝状贈呈者

前 岩手県中華料理生活衛生同業組合理事長 坂 忠 昭



中華料理組合 坂 忠昭 元理事長
旭日双光章 受章おめでとうございます



新型コロナウイルスの感染防止を徹底したうえで、令和2年秋の叙勲の伝達式が11月6日執り行われました。達増知事より勲記勲功を拝受しました。最後に達増知事よりお祝辞を賜り感銘致しました。例年ですと、マイクロバスで知事公館に移動するそうですが、今回は移動しないで盛岡グランドホテルで終了となりました。当然、皇居宮殿での天皇陛下の拝謁も中止になりました。この受章を励みにこれからも岩手県中華料理生活衛生同業組合の一員として業界の発展に微力ながら努めて参ります。ありがとうございました。

クリーニング組合 小原 光雄 元理事長
旭日双光章 受章おめでとうございます

このたび、令和2年秋の叙勲に際し、はからずも旭日双光章拝受の栄に浴することができました。これもひとえに皆様方の多年にわたるご指導、ご厚情の賜物と深く感謝申し上げます。

去る11月6日に岩手県知事公館に於いて達増拓也岩手県知事より叙記・勲章を拝受いたしました。

もとより浅学非才の身が業界に永年携わっているというだけで、このような栄誉をいただいたことは決して私個人だけのものではなく、岩手県クリーニング生活衛生同業組合を代表していただいたものと存じます。

今年は新型コロナウイルス感染症の関連により、皇居での拝謁が中止となるなど、さまざまなところに影響が出ております。

これからもさらにクリーニング業やリネン業を通じて感染拡大の予防に努めていき、公衆衛生の普及向上と社会発展のため、一層の努力を尽くしたいと考えておりますので、何卒倍旧のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。





時の話題

コロナに負けるな!

中小企業診断士 宮 健

岩手県にもクラスター

新型コロナウイルスの県内第1号が発表されのは令和2年7月下旬のことでした。その後、忘れた頃に1人、2人と感染者が発生し、10月末には累計27人となっていました。それでも岩手県は、「全国最低」をずっと維持していたことを誇らしく思っていました。

潮目が変わったのは11月10日前後からです。盛岡市の2つの居酒屋などが、相次いでクラスター（集団感染）の舞台になったことは、まさに象徴的な出来事でした。

その後、1日に43人の感染者が出る日もあり、「あれよあれよ」という間に300人を超える事態となりました（執筆時）。当然ながら、夜の街の人出に影響が出て、多くの飲食店にとっては大きな痛手となったことは痛恨の極みです。

クラスターは飲食店のほかに病院でも発生し、盛岡市、宮古市、滝沢市、雫石町などに多くの感染者が出ました。また、飲食店で感染した人の中に、県職員や医療関係者などが多数含まれていたこともショックでした。

もちろん、県知事が記者会見などで発言しているように「コロナは誰もが感染する病気」ですから、誰を責めることも、誹謗中傷することもできません。「明日はわが身」であるかも知れませんので、一人ひとりが自分の身を守るためのマスク・手洗い・3密を避けるなどの基本を守るしかありません。

前向きな視点も必要

県内のクラスター発生が発表される直前の11月9日に、第32回岩手県生活衛生大会が無事開催されたことは、今となっては「よくぞご無事で！」といった感じです。私は当日、他の会議と重なったため、失礼ながら「祝賀会」だけの参加となりました。あらためまして、受賞者の皆様へ心よりお祝い申し上げます。

今回のコロナ禍は、まだ総括する段階ではありませんが、特に象徴的なのは「人出に頼る商売」に経営不振が集中したことです。航空、鉄道、旅館・ホテル、観光・旅行、飲食、小売業、サービス業など、お客様が出歩かないと商売にならない業種です。「日銭が入らない」ことで資金不足に見舞われ、あらためて「お客様のありがたさ」を感じている方も多いことと思います。

いつまでコロナと付き合わなければならないのか、まったく先は見えませんが、この機会に、ご自分の商売の先行きなどについてじっくり考えて、新しいやり方に切り替えるなど、前向きな視点も必要です。

組合だより



江戸前寿司調理技術 講習会開催

岩手県すし業生活衛生同業組合では、昨年度大変好評いただきました、技術講習会を今年も開催いたしました。10月19日(月)盛岡中央卸売市場にて、静岡県の技術委員会の委員長と副委員長をされていらっしゃる、尾崎吉宜氏、甲賀真一氏をお招きし、江戸前寿司の技術を伝授いただきました。

普段お寿司を握っている職人さんもお祝い用の細工寿司に身を乗り出して見入っていました。今後も、組合員の技術向上と組合未加入者のすし組合への加入促進の為、定期的に講習会を開催した

と思います。



新型コロナウイルス感染症 対策研修会

日々、新型コロナウイルス感染者が増えていく

中、新型コロナウイルス感染予防対策研修会を釜石「なにわや」において開催した。

当日は、県環境生活部県民くらしの安全課菊池課長にも参加していただき、会場となった「なにわや」を使い新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに沿った店舗づくりの説明を受けた。

中華料理組合では「もしサポ岩手」を全店舗登録しており、今回釜石では参加者全員でQRコードを読み取るなど、実際に利用者側の立場で「もしサポ岩手」を体験してみた。

参加者からは、感染者が増加傾向にありとても心配していたが、今回研修会に参加して色々と質問ができ感染予防について気になっていたところもあったので解決できてよかった。終わりがまだまだ見えないが、きちんと感染予防をしていきたい。などの話があった。

最後は、小澤支部長から参加者全員に修了書が手渡された。



衛生講習会を実施

去る11月16日(月)に新型コロナウイルス感染症対策の衛生講習会を盛岡市のすぺいん倶楽部(理事長の店舗)で行いました。当組合主催で岩手県庁より講師を迎え、盛岡支部の組合員約20名が参加しました。

業界ガイドラインに基づく重点項目や感染リスクが高まる5つの場面を再度確認し、これから寒い季節での感染防止のポイント(寒い環境でも換気の実施、湿度40%を目安にした適度な保湿ー等)やアクリル板を設置した効果についても情報を共有しました。

状況が刻々と変化していく中で、今、求められていることは、万が一、お店で感染が発生した時の対応です。「もしサポいわて」の活用や来店者の記録を通じて、お客様に速やかに連絡できるかどうかの情報管理が必要になっています。

県民くらしの安全課の菊池課長は「ガイドラインに書いてあるからやる」のではなく、全てに

おいて目的や意味があるので、そこを理解していただきたいと思います」と話していましたが、基本の対策を行い、経営者としてお客様を守る行動が、お店を守ることにもつながります。



お肉の食べ比べ体験交流会

毎年開催しているお肉の食べ比べ体験交流会。今年は、コロナウィルスの影響で開催が懸念されていましたが、コロナ対策を徹底し9月17日に消費者、11月4日に一関修紅短大の学生を対象に開催しました。消費者を対象とした体験交流会では、中村牧場(盛岡市玉山)で盛岡短角牛を視察し、葛巻高原牧場では5種のお肉の食べ比べバーベキューをしました。学生を対象とした体験交流会では、(株)いわちくの新食肉処理場の外観視察後、県食肉衛生検査所長、(株)いわちくの方々からHACCPや徹底した衛生管理の中で牛や豚を食肉に加工するまでを説明していただきました。昼食は、都南つどいの森で牛・豚食べ比べバーベキューを楽しみました。

今年の体験交流会は、コロナ感染への不安な声より、コロナ渦でイベントが次々と中止されていく中で開催してくれたことへの感謝の声を多くいただけて嬉しく思います。

来年は、新型コロナウイルス感染症が収束し、たくさんの方々に参加していただけることを願っております。





臨時総代会開催!!

令和2年11月9日(月)理容会館において、新型コロナウイルス感染防止対策のため、出席者の数を減らして、今年度は定足数100名のところ、出席者32名・委任状32名で臨時総代会を開催。はじめに湊正美理事長より総代の方々に挨拶があり、理容組合員店において新型コロナウイルスが発症していないことに御礼を述べ、表彰では湊正美理事長と鈴木久明副理事長が厚生労働大臣表彰を受賞されたと話された。議長に及川忠氏(東磐井支部)、副議長に上村信氏(雫石支部)を選出し、審議入りとなった。鈴木久明副理事長より第1号議案第65回通常総代会(書面決議)追認決議の件が報告され、可決了承された。第2号議案組合定款変更の件については、現行の総代定数100名以上120以内から、総代定数51名以上に変更の件が提案され可決了承された。

最後に湊正美理事長より今年度の各部事業説明他、営業支援(収益力向上セミナー)、理容会館有効活用、トイレ・雨漏り工事、社会貢献事業(活性化連係事業)についての説明があり、臨時理事会は閉会となった。



コロナに振り回された一年

この冬も新型コロナウイルスは更に感染を広げて、日々の感染者数や重症の患者が増加、岩手においても急激な増加を受けて先行への不安は増すばかりです。

我々生活衛生関係営業の事業所においても地域や消費者へのより密着した業界ゆえ、その影響は多大なものがあり、早期の業績回復には相当厳しい感がある事は誰もが知る所と思います。

今は生活衛生の各業界のガイドラインを周知徹底し、お客様への安心安全を担保に営業を継続していくしか道はありません。

それらを踏まえ、岩手県美容組合では、今年も全国生活衛生営業指導センターの助成金を活用し、8支部で18回の技術講習(カット・着付)やコロナ感染対策等の勉強会を重ねました。

今までと違い参加者を限定し、内容や様式も新しい方法を模索しながらの開催は必ず今後に生かされると思います。

繁忙期を迎え、感染対策に取り組みながら、今出来ることにしっかり対応していきたいと思います。

第32回生活衛生大会宣言の中にあつた、安心安全なサービスの提供を通し衛生水準の向上や地域コミュニティーを守り、創意と工夫をもってこのコロナ禍を乗り越えていきたいと思っています。

新型コロナウイルス感染症特別利子補給制度のご案内

「3年間無利子」となるための手続きです。利子補給の申請手続きを行わないと「無利子」になりません。

「3年間無利子」となるための手続きです。利子補給の申請手続きを行わないと「無利子」になりません。

この特別利子補給制度は、日本公庫から生活衛生新型コロナウイルス感染症特別貸付及び生活衛生改善貸付(新型コロナウイルス感染症関連)の借入を行った生衛業者の皆さまのうち、一定の条件を満たす方に対し、貸付日から最長3年間にあたる利子補給額が一括して助成され、実質的に無利子化を実現するものとなっています。

特別利子補給制度をご希望される方は、**日本公庫から郵送される「申請書等」**に必要事項等をご記入のうえ、中小企業基盤整備機構が運営する特別利子補給制度事務局あて専用封筒にて郵送してください。



(注) 小規模企業者(個人事業主)には売上高要件はありませんが、小規模企業者(法人事業主)及び中小企業者には売上高要件があります。

特別利子補給制度の概要や申請手続の詳細・お問い合わせ先
 中小企業基盤整備機構 新型コロナウイルス感染症特別利子補給制度事務局
 電話0570-060515 (受付時間: 平日・土日祝日 9時~17時)

生活衛生同業組合の組合員のみなさまへ 生活衛生新型コロナウイルス感染症特別貸付のご案内

日本政策金融公庫国民生活事業では、新型コロナウイルス感染症の発生により影響を受けた生活衛生関係の事業を営む方を対象とした「生活衛生新型コロナウイルス感染症特別貸付」を取り扱っております。

生活衛生新型コロナウイルス感染症特別貸付 概要

ご利用 いただける方	振興計画の認定を受けている生活衛生同業組合の組合員の方であって、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて一時的な業況悪化を来し、次のいずれかの要件に該当し、中長期的に業況が回復し発展が見込まれる方 (1) 最近1ヵ月の売上高が、前年または前々年の同期と比較して、5%以上減少 (2) 業歴が3ヵ月以上1年1ヵ月未満の場合等は、最近1ヵ月の売上高が、次のいずれかと比較して5%以上減少 ①過去3ヵ月（最近1ヵ月を含みます。）の平均売上高 ②令和元年12月の売上高 ③令和元年10月～12月の平均売上高
資金の お使いみち	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う社会的要因等により必要とする資金
融資限度額	別枠8,000万円
利率(年) (注1)	【4,000万円以内の部分 (注2)】 当初3年間：0.36% (基準利率-0.9%)、3年経過後：1.26% (基準利率) 【4,000万円を超える部分】 1.26% (基準利率)
ご返済期間 (うち据置期間)	【設備資金】20年以内 (5年以内) 【運転資金】15年以内 (5年以内)
お申込みに 必要な書類	生活衛生同業組合の長(注3)が発行する「振興事業に係る資金証明書」
担保	無担保

(注1) 令和2年12月1日時点で適用される利率です（ご返済期間5年の場合）。基準利率は、災害発生時の融資制度に適用される利率（融資期間に応じた所定の利率）が適用されます。

(注2) 一部の対象者については、基準利率-0.9%の部分に対して別途決定される実施機関から利子補給が実施され、当初3年間が実質無利子となります。

(注3) 組合の長から委任を受けた支部長および理事を含みます。

※ 令和2年1月29日以降にご利用いただいた生活衛生セーフティネット貸付、衛生環境激変特別貸付等のご融資も、本特別貸付の要件に該当する場合は、遡及適用が可能です。

※ ご返済期間によって、異なる利率が適用されます。

※ 審査の結果、お客さまのご希望に沿えない場合がございます。

くわしくは、当社ホームページ<https://www.jfc.go.jp/>をご覧ください。支店の窓口までお問い合わせください。

『経営特別相談員研修会』を開催しました。

令和2年11月9日(月)、ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにおいて、経営特別相談員研修会を開催。新型コロナウイルス感染拡大が迫る中、50名の経営特別相談員が受講。

今後、各地域において生衛業の皆様への相談対応等、ご活躍いただくこととしております。

研修科目	時間(分)	講師氏名	講師所属、職名等
指導センター業務と特相員制度、生衛法と生衛組合の役割、生産性向上ガイドラインマニュアル活用について	30	中居 哲弥	指導センター専務理事兼事務局長
生衛業の税務について	60	丹代 一志	昆税理士法人代表社員 所長 税理士
NOと言わせない営業戦略 ～収益力向上を目指して～	60	鈴木 忠美	鈴木忠美人財育成事務所代表
最低賃金制度と賃金引上げに向けた支援先等について	35	柚木 寛幸	岩手働き方改革推進支援センター
新型コロナウイルス等公庫融資について	35	小原 禎宏	日本政策金融公庫盛岡支店 国民生活事業 融資第二課長



1時限目(指導センター専務)



2時限目(丹代税理士)



3時限目(鈴木忠美氏)



4時限目(働き方改革センター)



5時限目(公庫小原課長)



受講者の皆さん

久慈市と協定締結！

令和2年10月29日、久慈市と岩手県生活衛生同業組合中央会及び久慈地区生活衛生同業組合連絡協議会は、『新しい生活支援の仕組みづくりに係る包括連携協定』を締結しました。

協定は、「地域住民がいつまでも安心して心豊かに暮らせる社会」を目指した**地域包括ケアシステムを推進するため、生活衛生サービスの提供等に関し、連携・協力して取り組むこと**としております。

本協定を機に岩手セイエイ百貨店運営協議会を立ち上げ、宅配・出前サービス、訪問理容・美容などの円滑なサービス実施を目指します。年度内に公式パンフレットを発行し、広報も強化します。



湊中央会長

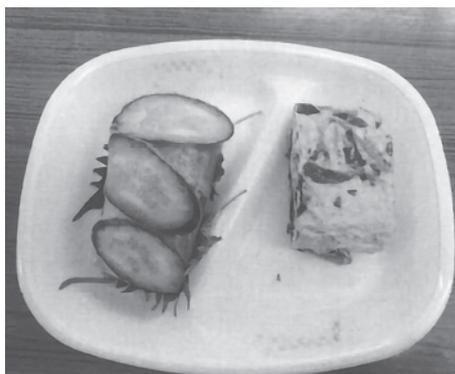
久慈市長

桑畑会長

● 指導センターの主な事業(令和2年度) ●

区分	事業名	月日	場所	実績
経営特別相談員	経営特別相談員養成講習	6月22日(月)	岩手県美容会館	6名養成
	経営特別相談員研修	11月9日(月)	ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング	50名受講
クリーニング	クリーニング師研修	9月6日(日)	釜石地区合同庁舎	7名
		9月27日(日)	久慈グランドホテル	5名
		10月18日(日)	一関地区合同庁舎	4名
		11月29日(日)	岩手県自治会館	12名
		12月～1月	2型(通信制)	5名予定
	クリーニング業務従事者講習	9月6日(日)	釜石地区合同庁舎	5名
		9月27日(日)	久慈グランドホテル	2名
		10月18日(日)	一関地区合同庁舎	10名
		11月29日(日)	岩手県自治会館	5名
		12月～1月	2型(通信制)	16名予定
後継者育成	体験学習(小中学校)	11月18日(水)	大船渡市立末崎中学校(飲食業組合)	3年生22人
		R3年2月22日	山田町立山田中学校(すし業組合、理容組合)	未定
衛生水準の維持・向上	衛生管理セミナー	11月30日(月)	ロイヤルパークカワサキ(久慈)	中止
	セイエイ塾	R3年1月18日(月)	大船渡温泉	未定
特別営業支援強化	経営等特別情報交換会	8月24日(月)	大船渡プラザホテル	13名
		8月31日(月)	ホテルサンルート一関	11名
		9月7日(月)	釜石ベイシティホテル	13名
		9月14日(月)	宮古ホテル沢田屋	17名
		9月28日(月)	久慈グランドホテル	9名
※地域活性化連携事業	モデル事業(※指導センターは企画・総合調整担当)	11月16日(月)	奥玉市民センター(一関市)	19名
		12月7日(月)	青葉ビル(釜石市)	6名

「ワカメ料理」の体験学習を実施



11月18日に大船渡市立末崎中学校において、飲食業組大船渡支部の組合員11名が、生徒達が栽培に携わったワカメを使って「末中ワカメ中芯の生春巻き」と「末中ワカメの五目だし巻き」を作る3年生22名の体験学習の指導をしました。

指導者の中には末崎中学校の卒業生も多数おり、生徒達は初めのうちは戸惑い気味でしたが、先輩の手ほどきを受け、慣れてくると楽しそうに取り組んでいました。

出来上がった料理2品は給食として全校生徒・教職員に配られました。

生活衛生関係営業者向け『経営等情報交換会』を開催しました



中小企業診断士
工藤健人先生



〔8月24日（大船渡市）〕

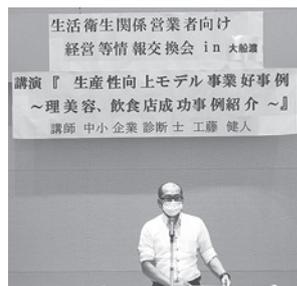
令和2年8月24日（大船渡市）、8月31日（一関市）、9月7日（釜石市）、9月14日（宮古市）、9月28日（久慈市）、地元商工会議所、商工会との共催で令和2年度「経営等情報交換会」を開催。

被災地では、本設店舗建設の動きが終息しつつある中、新型コロナウイルス感染拡大に伴う売上減少、急速な人口減少や高齢化の進展など多くの課題があります。

指導センターでは、中小企業診断士等の専門家を派遣し経営面でのサポートを行っております。



大船渡商工会議所



岩手働き方改革推進支援センター



日本政策金融公庫

指導センターの応援団

(公財)岩手県生活衛生営業指導センター
の賛助会員の方々をご紹介します

株式会社いわちく

有限会社ジロー印刷企画

岩手県酒造組合

株式会社総合広告社

株式会社 Fair Sports Morioka A.T

一般社団法人岩手県食品衛生協会

タカラベルモント株式会社

小松総合印刷株式会社

食品衛生監視員歴40年

赤沼経営指導員による衛生対策ワンポイント講座【マスク編】

質問
1

プリーツ型マスクの表・裏を見分ける方法を教えてください。

回答
1

製品の袋に表示されていますが、表示されていない場合は**プリーツの方向で見分ける**ことをお勧めします。

①プリーツが上下に広がるもの場合



中心が膨らむ方が表側（外側）

②プリーツが一方向のみの場合



プリーツの山部分が下向きになっている方が表側（外側）

表裏を間違えると、折角のマスクの効果が十分に発揮できません。

耳ひもの装着面は、メーカーによって異なります

質問
2

サージカルマスクの製品表示に書いてある「VEF」、「BFE」、「PFE」って何ですか。

回答
2

粒子の大きさごとに補集効率を示すものです。

「VFE」…約0.1 μ m～5.0 μ mの粒子をどのくらい防げるか

「BFE」…約3.0 μ mの粒子をどの位防げるか

「PFE」…約0.1 μ mの粒子をどの位防げるか

新型コロナウイルスは0.1 μ mとされているので「PFE99%」と表示されているものの方が予防効果は高いといえます。



食品衛生監視員歴40年

赤沼経営指導員による
衛生対策ワンポイント講座

岩手県指導センターHPトップ画面にあり。是非、ご覧ください。

まとめ

マスクは感染を受けない予防対策としてはもちろん、万が一にも他者に感染させないためのツールでもあります。今一度性能をお確かめの上、「鼻出しマスク」や「あごマスク」にならないよう正しくお使いください。

